

44. 築 100～140 年の邸宅・蔵等を活用した城下町分散型ホテル・レストラン
事業に対する支援 (愛媛県大洲市)

タイトル	木蠟貿易で財を成した豪商の邸宅・蔵等を活用した城下町分散型ホテル・レストラン事業に対する支援
銀行名	伊予銀行
取組みに至った経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年4月、当行は、大洲市、バリューマネジメント(株)、(一社)ノオト、(株)NOTEと「大洲市の町家・古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくりにおける連携協定」を締結。 ・2018年8月、大洲市は、地域DMOの(一社)キタ・マネジメントを設立。同年10月、(一社)キタ・マネジメントは、不動産管理会社の(株)KITAを設立。 ・当行は、2020年7月に「大洲まちづくりファンド」(当行が(一財)民間都市開発推進機構と設立)、2021年8月に「ALL-JAPAN観光立国ファンド」を通じて、(株)KITAにそれぞれ投資。(株)KITAの事業(町家・古民家を改修し、宿泊施設・飲食店等を営む民間事業者に賃貸・サブリースする事業)を支援。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)KITAは、2020年7月、大洲城の城下町に点在する歴史的邸宅・町家・古民家の8棟を改修した分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」を開業(宿泊施設11室、レストラン、土産物店)。第1期工事として、精蠟業で成功し、旧大洲銀行(現伊予銀行)を設立し頭取を務めた村上長次郎が江戸後期に建てた邸宅や、昭和初期に建てられた料亭いずみや別館をリノベーションした。 ・2021年8月、古民家8棟を改修し、宿泊施設9室を増床(今治タオル、工芸品、テイクアウト、和菓子イートインのショップ4店舗も開業)。第2期工事として、江戸時代～明治時代に建てられた長屋群・土蔵群をリノベーションした。 ・当行は、銀行間のネットワークの活用によるホテル・レストラン運営事業者(全国で古民家等歴史的資源の利活用に実績のあるバリューマネジメント(株))の誘致への関与、事業計画策定の支援、グループ力を活用したトータルの提案(リース取引等)を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・県外企業誘致により触発された地元事業者による、まちの賑わいの創出 ・滞在の目的となる着地型観光の充実 ・アフターコロナを見据えたインバウンド対応
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・「大洲まちづくりファンド」の第1号案件として株式会社KITAに投資しました! https://www.iyobank.co.jp/press-release/2020/__icsFiles/afieldfile/2020/07/15/20-200.pdf ・「ALL-JAPAN観光立国ファンド」が株式会社KITAに投資しました! https://www.iyobank.co.jp/press-release/2021/__icsFiles/afieldfile/2021/08/20/21-324.pdf